

Webページを閲覧する

iPadにはあらかじめ「Safari」というWebブラウザが標準アプリケーションとしてインストールされています。パソコンなどと同様に、快適にWebブラウジングが楽しめます。



Safariを起動する

① ホーム画面を表示して、<Safari>をタップします。



② Safariが起動し、最後に表示していたWebページが表示されます。なお、Safariの初回起動時には、何も表示されません。



MEMO パソコンのWebブラウザとの違い

iPadのWebブラウザ「Safari」は「Flash」が読み込めない、スクロールバーがないなど、パソコンのWebブラウザとは異なる点があります。とくにFlashで作られたWebサイトでは、ページの内容をほとんど閲覧できないので注意してください。

SafariでWebページを閲覧する

① P.46手順①の方法でSafariを起動したら、キーボードの⌘をタップして英語入りに切り替え、アドレスフィールドに閲覧したいWebページのURLを入力し、オンスクリーンキーボードの<Go>をタップします。



② 入力したURLのページに移動します。全画面が表示されていない場合は、画面をスワイプすると、表示されていない部分が表示されます。



③ 表示が小さくて見づらいたら、大きくしたい箇所をダブルタップします。



④ ダブルタップした場所を中心に画面が拡大されました。元に戻す場合は、もう一度ダブルタップします。なお、拡大/縮小はピンチアウト/ピンチインの操作でも可能です。



🍏 Webページを移動する

- ① Webページの閲覧中に、リンク先のページに移動したい場合、ページ内のリンクをタップします。



- ② ページが移動します。◀をタップすると、タップした分だけページが戻ります。



- ③ ▶をタップすると、前のページに進みます。



- ④ アドレスフィールドの🔄をタップすると、表示ページが最新の状態に更新されます。

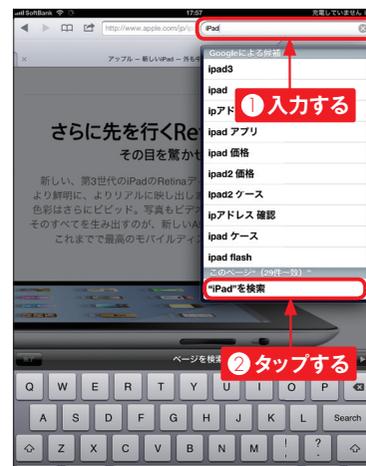


🍏 ページ内のキーワードを検索する

- ① Webページの表示中に検索フィールドをタップします。



- ② キーワードを入力すると、Google検索の候補などが自動的に表示されます。[このページ]内のキーワードをタップします。



- ③ ページ内の該当箇所に自動スクロールし、検索したキーワードがハイライト表示されました。次の検索対象を表示するには、▶をタップします。



- ④ <完了>をタップすると、ページ内検索が終了します。

